

住人十色

第 161 回

互いの心が気持ちよくなる道路清掃 10年の活動に「景観まちづくり賞」

河野 杉雄さん(95) 打木



◎清掃を始めた当時は振り返り、「始めたらやめられん性分なのに、始めてしまうたんよ」と笑う河野さん。取材を和ませてくれました。

広瀬神社の近くに住む河野杉雄さん、95歳。毎日のように県道や広瀬神社の草引きや落ち葉拾い、水路の掃除などをしていきます。このたび、その取り組みが地域の美しい景観づくりに寄与していると、「令和4年度景観まちづくり賞(啓発活動部門)」を受賞しました。

受賞について河野さんは「こんな賞をもらえてうれしい。大したことはしていないのに、地域の人にもよく声をかけてもらって、ありがたいこと」と喜びます。

河野さんが清掃活動を始めたきっかけは引越。このからお世話になる地域のために、何か役に立つことはできないかと考えていたとき、道路の歩道が大草になってるのが目についた」と言います。それから10年以上、雨や雪が降っていなければ、暑い日も寒い日もコツコツと草引きなどを続けています。距離はなんと約3キロ。広瀬神社から道の駅せらぎの間を歩きながら、日によっては朝から晩まで掃除していたそうです。

「今は体力が落ちて距離が短くなった。でも、みんな喜んでくれるけん、できる限りのことはしたい」と笑顔を見せる河野さん。「多くの人が通る道だから、気持ちよく通ってほしい。それで自分も気持ちがいいから」と思いを語りました。

編集 幸記

▽このたびの異動で、広報担当を離れます。10年前、素晴らしい前任者の後を継ぐ重任に青ざめていた私ですが、何度も皆さんの温かい声や優しさに救われ、紙面を作り続けられました。すてきな人や景色に出会える幸せな仕事でした。10年間、ありがとうございました(裕)

▽広報係になって、あっという間の1年。頼りまくってきた上司が異動となり、4月からは新体制に。先輩たちが積み重ねてきた情熱を受け継いで頑張りますので、よろしく願います(史)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

